令和5年度取組状況

ものづくり工学科 工学コース/一般科目

准教授 伊藤 幸弘

| | 作为汉 17 m 十四 |
|------|---|
| | 取組状況 |
| 教育 | 1. 工学実験実習の内容考案および教材作成コース実験実習のカリキュラム改訂に伴い、第2学年と第3学年の加工実習内容を新たに考案し教材を作成した。さらに、実習の進行に伴い生じる問題点や不具合に迅速に対応して、教材の修正や改訂などを何度も行い、教育内容の質の向上に常に注力した。 2. 座学における講義手法の工夫第2学年の基礎加工学における加工原理や現象の説明では、学生のこれまでの経験や体験と結び付けることに注力し、その点について授業評価アンケートで「わかりやすい」との具体的な回答が得られ、授業の手法として確信 |
| 研究 | 1. 研究助成採択研究への取り組み 三豊科学技術振興協会に採択されている「電解液ジェット加工を用いた付加加工による形状創成の試み」に則り、重ね合わせの原理による付加加工の加工精度の向上について研究発表を行い、研究内容が認められ全国大会賞を受賞した。 2. 科研費採択研究への取り組み科研費に採択されている「測定表面の法線ベクトル検出機能の付加による三角測量式光学センサの測定精度の向上」に則り、三角測量式光学センサの測定原理の実験的モデルを構築し、今後の研究の中核を担うと考えられる基盤的な実験手法を確立できた。 3. 学会発表・金属積層造形法により製作した金型内部冷却管壁の電解仕上げの加工特性、伊藤幸弘、新郷晴紀、国枝正典、電気加工技術、Vol.47、No.145、(2023.05)、pp.1-8・電解液ジェットを用いた付加加工における重ね合わせの原理を用いた形状創成、石戸勝利、伊藤幸弘、電気加工学会全国大会(2023)講演論文集、(2023.11)、pp.43-44 |
| 社会貢献 | 1. 東京都職業能力開発協会技能検定委員 2. 日本人事試験研究センター試験委員 3. 令和4年度若手技術者支援講座 |